



## JAPAN CUP 2014 Produced by Riviera

### 第29回 全日本外洋ヨット選手権大会 2014

#### レース公示

ジャパンカップ 2014 は関東水域初の真夏の全日本選手権大会として特別協賛社・株式会社リビエラリゾートの全面バックアップの下、開催の運びとなりました。

太陽きらめく相模湾のシーブリーズの中で開催される本大会は、最高のレース環境が約束されています。最高レベルのレースはもちろん、チャンピオンシップ大会ならではのアフターレースのビア&語らいも大会を盛り上げます。海上では果敢に戦い、陸上ではファミリーも交えてセーラー同士の連帯を深める。セーリングレースの醍醐味と楽しさを満喫してください。

共同主催	公益財団法人日本セーリング連盟 (承認番号：H26-26) JSAF 加盟団体 JSAF 外洋三崎・JSAF 加盟団体三浦外洋セーリングクラブ・リビエラマリクラブ
特別協賛	株式会社リビエラリゾート
運営後援	JAPAN CUP 2014 実行委員会 文部科学省 (予定) 神奈川県 三浦市 横須賀海上保安部
協力	シーボニアヨットクラブ 日本 IRC オーナーズ協会
開催港	神奈川県三浦市 シーボニアマリーナ
公式日程	2014年8月9日(土)～8月15日(金)
レース	2014年8月11日(月)～8月15日(金)

#### 1.適用規則

- 1-1 The Racing Rule of Sailing 2013-2016 (RRS)に定義された規則を適用する。
  - 1-1-1 RRS 第2章の規則は日没から夜明けの間は海上衝突予防法に置き換える。
- 1-2 IRC Rule 2014 を適用する。(但し、以下を変更する。) <http://jsafirc.com/>
  - 1-2-1 艇に搭載するセールを変更することができる(21.1.5(d)の変更)。  
但し、その日の最初のレースの予告信号後のセールの入れ替えは認めない。
- 1-3 X-35 ワンデザインクラスに関しては「国際 X-35 ワンデザインクラス日本国内規定」を適用して、許可されている範囲において X-35 Class rule の制限が解除され、IRC Class Rule が適用される。  
(日本 X-35 ワンデザイン協会 HP 参照)
- 1-4 JSAF 外洋特別規定 2014-2015 を適用する。 <http://jsaf-anzen.jp/>
- 1-5 JSAF 運営規則第2章を適用する。 <http://www.jsaf.or.jp/>

## 2.艇の参加資格

- 2-1 2014年度IRCレーティング証書のTCCが1.010以上1.380未満の有効なIRCレーティング証書(エンドースド)を有する艇。
- 2-2 JSAF 外洋特別規定2014-2015(JSAF-OSR 2014-2015)カテゴリー4以上を満たしている艇。
- 2-3 有効なヨット、モーターボート総合保険(賠償責任保険、搭乗者傷害保険、捜索救助費用保険)等に加入している艇。
- 2-4 大会で使用するセールは基本計測済みであること。大会計測はおこなわない。  
ただし、インスペクション時にセールの提出を求めて計測をおこなう場合がある。

## 3.乗員の参加資格

- 3-1 乗員の全員が2014年度JSAF会員であること。ただし、海外船籍の艇及び海外居住者は当該各国協会の登録艇及び会員であれば可とする。
- 3-2 乗員はレースに参加する前に体重計測(Tシャツ、短パン着用)を受けていること。
- 3-3 乗員は複数の艇に重複登録することができない。

## 4.参加申込

- 4-1 2014年6月2日(月)から7月18日(金)18:00までに下記の手続きを完了すること。  
レイトエントリーは7月31日(木)18:00までとする。
  - ① 参加申込書の提出  
大会公式ホームページ(2014年3月5日(水)開設予定)よりオンラインエントリーができる。  
[http://www.riviera-r.jp/japan\\_cup2014/](http://www.riviera-r.jp/japan_cup2014/)
  - ② 艇参加料の振込み
  - ③ 有効な2014年度IRCレーティング証書のコピーの提出  
なお、IRCレーティング証書の変更は8月8日(金)まで受け付ける。(RRS規則78.2を変更)  
※①②をJAPAN CUP2014事務局へ郵送もしくはメールにて提出。
- 4-2 2014年8月1日(金)18:00までに下記の手続き、及び書類の提出を完了すること。
  - ①乗員登録料の振込み証のコピー
  - ②乗員登録書
  - ③主催者-競技参加者契約書
  - ④船舶検査証書のコピー及び検査の時期及びその執行の記録のわかるページのコピー
  - ⑤ヨット保険証券のコピー
  - ⑥登録乗員の有効なJSAF会員証のコピー
  - ⑦JSAF外洋特別規定2014-2015(JSAF-OSR 2014-2015)申告書(JAPAN CUP2014専用)
  - ⑧インスペクションチェックリスト、およびセールインベントリーリスト  
※②、③、⑦、⑧は大会公式ホームページよりダウンロードできる。  
※JAPAN CUP2014事務局へ郵送、FAXもしくはメールにて提出。
- 4-3 参加費用  
参加費用は「艇参加料」と「乗員登録料」からなる。
  - ①艇参加料  
レーティング証書記載のLH値 10.82未満艇 関東水域艇 120,000円 他水域艇 80,000円  
レーティング証書記載のLH値 10.82以上艇 関東水域艇 150,000円 他水域艇 110,000円  
レイトエントリーの際は上記金額の+50,000円とする。
  - ②乗員登録料  
1名 10,000円
  - ③振込先口座 りそな銀行横須賀支店 普通預金 2138995

口座名 (株) リビエラリゾート

カナ カ) リビエラリゾート

## 5.部門分けとクラス分け

参加艇の状況をみてハイパフォーマンスボート部門を設ける。クラスは IRC 証書記載の「DLR」の数値を基準にして設ける。

## 6.大会日程

- 6-1 8月9日(土) 10:00-16:00 受付、インスペクション、体重計測  
8月10日(日) 10:00-16:00 受付、インスペクション、体重計測  
16:00 艇長会議(各艇最大2名の出席とする)  
8月11日(月) 07:00-08:00 出艇申告、体重計測  
09:55 予告信号(インショアレース)  
19:00 ウェルカムパーティー  
8月12日(火) 07:00-08:00 出艇申告、体重計測  
09:55 予告信号(インショアレース)  
8月13日(水) 07:30-08:30 出艇申告、体重計測  
09:45 予告信号(ディスタンスレース)  
8月14日(木) 08:30-09:30 出艇申告、体重計測  
11:25 予告信号(インショアレース)  
8月15日(金) 07:30-08:30 出艇申告、体重計測  
09:55 予告信号(インショアレース)  
17:00 表彰式・パーティー
- 6-2 シリーズは最大9レース(上下のインショアレース8レース、ディスタンスレース1レース)を予定し、3レースをもって大会の成立とする。インショアレースのレグ数については追って発表する。
- 6-3 各日のレース数はレース委員会の裁量に委ねられる。
- 6-4 ウェルカムパーティーと表彰式はマリーナ内の施設にて開催を予定している。パーティーフィーなどを含めて詳細は追って発表する。

## 7.レース海面及びコース

- 7-1 インショアレースは相模湾秋谷沖の海域とする。
- 7-2 ディスタンスレースは相模湾内約50nmのコースとする。スタート海面は油壺沖を予定している。

## 8.帆走指示書

- 8-1 帆走指示書は2014年7月25日(金)午前より大会公式ホームページに掲載する。

## 9.インスペクション

- 9-1 大会期間中はレース委員会の判断により海上、陸上においてインスペクションおこなう場合がある。

## 10.得点及び大会の成立

- 10-1 各艇の所要時間にTCCを乗じた修正時間により順位を決定する。
- 10-2 成立した全レースの得点の合計を大会の得点とする(RRS付則A2を変更)。
- 10-3 得点係数はインショアレースを1.0、ディスタンスレースを1.5とする。

## 11.無線の運用

- 11-1 レース委員会はVHF71chによりレース艇にリコール等のアナウンスを行う。アナウンスやその順番、聴き取りのあやまりは救済要求の根拠にならない(RRS規則62.1(a)を変更)。

11-2 緊急時を除き、全ての他艇が利用できない特殊な無線通信（携帯電話を含む）の送受信をしてはならない。

## 12. 上架の制限と泊地

12-1 参加艇は各艇の最初のスタート後からその艇の最終レース終了まで次の場合を除き上架してはならない。また、レース期間中はシーボニアマリーナ内の指定された場所に係留すること。

① レース委員会の事前の許可書があり、その条件による場合。

② 緊急の場合。但し、事後にレース委員会を納得させる義務があり、これができない場合は、ペナルティーが課せられることがある。

12-2 8月8日（金）から8月16日（土）まで参加艇の係留料は無料とし、左記期間外の係留料はft×200円（税別）とする。

## 13. 支援艇

13-1 支援艇は支援する参加艇の艇名を明確にし、支援艇の艇種、及び艇名を事前にレース委員会に書面にて届出ること。

13-2 支援艇は支援するレース艇がフィニッシュ後、インスペクションを受けている間は接舷及び支援活動を禁止する。

13-3 その他の制限等については追って発表する。

## 14. RSS 規則 55 の変更（ゴミの処分）

規則 55 は、環境責任を一層高める方向でセーリングの発展を支援するために導入された。

今大会においても、環境責任についての基本原則に従うこととする。

大会参加者は故意にゴミを水中に捨ててはならない。これにはセールをセットするときのゴムまたは毛糸のバンドも含まれる。

## 15 賞

15-1 各部門総合第1位の艇にジャパンカップ(全日本選手権優勝杯)を授与する。

15-2 その他の詳細については追って発表する

## 16. 責任の所在

本大会に参加する競技者は自己の責任において参加する。RRS 規則 4「レースをすることの決定」参照。

主催団体等は、大会の前後および期間中に生じた物的損害または身体障害もしくは死亡に対して、いかなる責任も負わないものとする。

## 17. メディア、映像および音響の二次使用（広報活動への協力）

実行委員会はビデオクルーとその装備（またはダミー）を、レース中搭載することを求めることができる。また競技者にインタビューに応じることを求めることができる。また実行委員会は大会期間中に収録された全映像と音響を無償で使用する権利を有する。

## 18 受付、問い合わせ、書類提出先

JAPAN CUP 2014 事務局

〒238-0225 神奈川県三浦市三崎町小網代 1286

TEL.046-882-1286 FAX046-881-6120 E-mail: yachtrace@riviera.co.jp

担当：大平玲子

以上